

令和3年 第3回  
教育委員会定例会会議録

令和3年3月10日(水)

港区教育委員会

港区教育委員会会議録

第2562号  
令和3年第3回定例会

日 時 令和3年3月10日(水) 午後1時30分 開会

場 所 港区役所7階 教育委員会室(テレビ会議)

「出席者」	教 育 長	浦 田 幹 男
	教育長職務代理者	田 谷 克 裕
	委 員	山 内 慶 太
	委 員	寺 原 真希子
	委 員	中 村 博

「説明のため出席した事務局職員」	教育推進部長	星 川 邦 昭
	学校教育部長	湯 川 康 生
	教育長室長	村 山 正 一
	生涯学習スポーツ振興課長	木 下 典 子
	図書文化財課長	江 村 信 行
	学 務 課 長	佐々木 貴 浩
	学校施設担当課長	増 田 祐 士
	教育人事企画課長	瀧 島 啓 司
	教育指導担当課長	篠 崎 玲 子

「書 記」	教育総務係長	佐 京 良 江
	教 育 総 務 係	田 邊 真

「議題等」

日程第1 会議録の承認

- 第2545号 第6回定例会(令和2年6月11日開催)
- 第2546号 第19回臨時会(令和2年6月22日開催)
- 第2547号 第7回臨時会(令和2年7月14日開催)
- 第2548号 第21回臨時会(令和2年7月28日開催)

日程第2 報告事項

- 1 令和3年第1回港区議会定例会の質問について
- 2 幼稚園入園式・小中学校入学式の対応について

「開会」

○教育長 ただいまから、令和2年第3回 港区教育委員会定例会を開会します。

(午後1時30分)

「会議録署名委員」

○教育長 日程に入ります。

本日の署名委員は、寺原委員にお願いします。

日程第1 会議録の承認

第2545号 第6回定例会（令和2年6月11日開催）

第2546号 第19回臨時会（令和2年6月22日開催）

第2547号 第7回臨時会（令和2年7月14日開催）

第2548号 第21回臨時会（令和2年7月28日開催）

○教育長 日程第1、会議録の承認に入ります。6月11日開催の第6回の会議録、同じく22日開催の第19回臨時会の会議録、令和2年7月14日開催の第7回定例会の会議録、同じく28日開催の第21回臨時会の会議録につきましては、承認ということよろしいでしょうか。

(異議なし)

○教育長 ありがとうございます。異議なしということですので、承認することに決定をいたしました。

日程第2 報告事項

1 令和3年第1回港区議会定例会の質問について

○教育長 次に日程第2、報告事項に入ります。「令和3年第1回港区議会定例会の質問について」説明をお願いいたします。

○教育長室長 それでは、「令和3年第1回港区議会定例会の質問について」ご紹介をさせていただきます。2月17日から第1回定例会始まっていますが、昨日は教育委員の方参加いただきましてありがとうございました。2月18日、19日に代表一般質問が行われましたので、そこからいくつかご紹介させていただきます。

今回は両方で8人、15のテーマについてのご質問がありました。

初めに3ページを御覧ください。自民党の鈴木たかや議員からの質問で一番最後の3番の「学校の今後の運営について」のご質問がございました。コロナ禍の中で色々行事も中止になったりしていますけれども、人生一度限りの思い出づくりの場でもあり、大切な場でもあるので、来年度にかけても可能な限り学校行事を実施してほしいかがか、というご質問です。

答弁ですけれども、やむなく中止とした学校行事も感染症対策を講じ、可能な限り行事の実施に努めてきているところです。来年度はこの間の様々な対策や手法による感染防止策の経験を生かし、

感染症への備えを第一としながらも、本年度実施できなかった行事をこれまでと同様に行うことができるよう、開催方法を工夫していきます、と答弁させていただいています。

次に4ページを御覧ください。みなと政策会議の七戸議員からeスポーツの推進についてということで、質問がありました。初め1番目の障害者が参加できるeスポーツということで、障害者の方も健常者と対等に対戦できるものもありますので、障害者の参加できるスポーツの推進について、eスポーツの推進についてのご質問でした。

答弁ですが、港区スポーツ推進計画で障害のある人もない人も同じ場所で一緒にスポーツを行うことができる環境を整えてまいりますということで、次期計画に盛り込んでいるところですが、eスポーツは障害の有無にかかわらず、様々な多様な人々が参加できる可能性があり、障害者個々の障害特性により、その効果や適合性の検証も必要となります。区長部局と連携して検討してまいりますと答えております。

また、障害者のうち、高齢者を対象としたeスポーツですが、社会との接点を持つきっかけとなったり、健康づくり、介護予防、リハビリなどの効果も期待できるがいかがかということです。

答弁ですが、新たな港区スポーツ推進計画の下、スポーツを通じた健康づくり、生きがいづくりと、人と人との交流の促進とともに、先端技術を活用したスポーツの楽しみ方について、民間企業等と連携しながら創出をしていきます。

高齢者を対象としたeスポーツについては、介護予防総合センター、いきいきプラザでの活用を視野に、区長部局と連携し検討を進めてまいりますと答弁しております。

一番最後の10ページを御覧いただけますでしょうか。公明党議員団の近藤議員からのご質問です。2番の学校現場における虚偽DVへの対応についてですが、虚偽DVについて、学校が独自に判断して取り組むことは難しいと思われるので、この虚偽DVについて理解を深めるとともに保護者の方から相談があった場合、丁寧な対応は必要だが、虚偽DVへの対応についての見解を伺うというものでした。

答弁ですが、各学校ではDV等の相談があった場合、児童・生徒の人権を第一に考え、学校法律相談を活用するなど、丁寧に対応を行っています。今後、虚偽DVについても教職員の理解を深めていくため研修会、あるいは児童・生徒の家庭におけるDVや虚偽DVに関する具体的な事例を取り上げて、その対応方法について指導してまいります。さらに、4月に開設する港区児童相談所と連携を図り、児童・生徒の安全と権利を守ることができるよう努めてまいりますと答弁いたしました。

私からは以上です、よろしくお願いいたします。

○教育長 ただいまの説明に対して、ご質問等はございますでしょうか。

○田谷委員 参考までに教えていただきたいのですが、今、ご説明のあった虚偽DVというのは港区内では何件くらいあるか、分かりますか。

○教育指導担当課長 うちが所管ではないので、正式な数字というのは知らないのですが、子ども家庭支援センターのところに入ってきているので、最近虚偽DVではないかという相談は

年々増えているというような感じでしかつかんでいません。すみません。

○田谷委員 了解いたしました。もし、数字が拾えるものであれば、後日でも参考のために教えていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○教育指導担当課長 承知いたしました。

○教育長 ほかはいかがでしょうか。よろしいですか。

## 2 幼稚園入園式・小中学校入学式の対応について

○教育長 それでは次に、「幼稚園入園式・小中学校入学式の対応について」説明をお願いいたします。

○教育指導担当課長 それでは教育委員会報告資料ナンバー2を御覧ください。「幼稚園入園式・小中学校入学式の対応について」です。こちら、事前に色々、委員の先生方にはお電話をさせていただいて、お忙しいところご説明を事前にさせていただいているところでございますが、今回きちんと報告をさせていただきます。

報告内容としては、令和2年11月24日付の「新型コロナウイルス感染症に対応した学校運営に関するガイドライン」を改訂版も踏まえて、以下のとおりに入学式についても行うこととしたので、報告させていただくという内容でございます。

項番1の、日にちです。幼稚園が4月8日、小学校が4月6日、中学校が4月7日となっております。こちらも会を開く際には1時間以内の開催とさせていただくとともに、式典中においては、マスクをしっかりと着用するというところを書かせていただいております。

項番2の参加者については、残念ながらこの状況がとても改善するという感じではないですので、来賓の方の参加は取りやめさせていただきます。保護者についても、卒業式のときと同様に式典の会場の大きさによって参加者の人数を極力少なめにというところで、校長会・園長会とは調整してございますが、させていただくという形になってございます。

在校生についてもオンラインで見るとか、録画したものを見て「ああ、こうやってやっているんだな」ということを知るという形でさせていただきます。

項番3のところです。「会場の設営及び式歌の斉唱等について」というところで、全部で3点挙げさせていただいておりますが、今までもずっと言っていますけれども、参加者の距離を1メートル以上必ず空けるような形で、できる限り、もう1メートルと言わず、すごく空けられる場合は空けてくださいということ言っています。

それから、国歌及び校歌のときや色々な歌を数曲まで歌っていいとしてございますが、飛沫感染を防ぐためにも国歌も含めて、全ての式歌でマスクをちゃんと着用した上で歌ってくださいという形にしてございます。

それから、これは卒業式からまた追加をさせていただいている部分なのですが、港区及び港区教育委員会からのお祝いの言葉、これについてはQRコードをつけたりとか、印刷したものをお配りして掲示するというところまではお伝えしていたかと思うのですが、区長に読み上げ

ていただいたものを流すというような形で、録画をさせていただいてございますので、学校の方もそれを喜んで使っていただけるかなというところで載せさせていただいています。

最後です。項番4です。「感染防止の措置の徹底について」というところです。これはずっと言っていますけれども、3日前からきちんと熱を計って具合の悪い場合は出席を見送るような形でお願いしたいと。それから、園入って、学校入ってすぐというか、ずっとマスクつけているものかなとは思うのですが、つけていただいて、していただくとか、手洗い、咳エチケットの遂行を呼びかけていくと。それから、最後に入学式、入園式の後に写真を撮るのですが、それも前並んでとすると、ちょっとゆっくりになってしまうので、きちっと図か何かをつくっておいて、パッと短時間で撮れるような工夫をするように学校の方には伝えてございます。

最後です。入園式、入学式を開催する時点で緊急事態宣言下にある場合には、時間を30分以内とさせていただきます。これは、校長、園長の言葉が半分になったり、PTA会長の言葉が半分になったり、区からのお祝いの品をいつも頂いているのですが、それもきちっと時間を取って紹介しているのですが、そういったものも掲示しておいて紹介をやめていくとか、電報も貼ってございますので、そちらを見てくださというような形で、30分にするという流れになってございます。

ちょっと長くなりましたが以上でございます。

○教育長 ただいまの説明に対してご質問等はございますでしょうか。

○田谷委員 項番4の(5)記念撮影がございますよね。これは重要な1枚だと思うのですが、このときマスクはつけているのですか、つけていないのですか。その辺はどういうふうにお考えでしょう。

○教育指導担当課長 マスクしたまま写真というのはなかなか考えにくいので、並んで、はい、チーズの瞬間に外して喋らないという指導で撮るかなと思います。

○田谷委員 おっしゃるようにぎりぎりまでマスクをさせるということは一つの感染予防にもなるし、子どもたちにもいい教訓になると思うので、なかなかその辺のところは、特に小学校1年生なんかの場合は難しい、幼稚園の場合にも難しいと思いますけれども、よろしく願いいたします。

○教育指導担当課長 承知いたしました。

○教育長 学校ごとに異なるように、学校の方にはもう1回そこも含めて案内しておいた方がいいかもしれないな。

○教育指導担当課長 承知いたしました。

○教育長 ほかはいかがでしょうか。よろしいですか。

予定されていた日程表に書いてある報告事項は二つなのですが、それ以外いくつかありますので、順次報告をさせていただければと思います。

高輪築堤からでいいのかな。

○図書文化財課長 高輪築堤に関する保存等要望書一覧を御覧いただけますでしょうか。

2月9日の教育委員会の方で、こちらの方をまずご報告をいたしました、その後追加で出てきたものがございます。2ページ目でございます。

ナンバー9の鉄道史学会ほか4学会の方から出ましたもの。こちらJR東日本宛てに出たものについて、区の方にも情報提供がございました。

ナンバー10が、日本歴史学協会ほか20学会から出たもの、これは港区を宛先としてでているものでございます

ナンバー11は日本考古学協会、これは2回目ですけれども日本考古学協会が会長声明という形で出しましたものを港区宛てにも送付がございました。これらの中身につきましては、資料の方の以下に添付してございますので、ご参照を頂ければと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○山内委員 まず、今の調整と交渉の状況の説明をしていただきたいです。

○図書文化財課長 2月9日の日に教育委員会で取りまとめいただきました要望書の方は、2月12日にJR東日本の方にお伝えをいたしました。その後、大臣の視察もございまして、様々な意見交換を今行っているところでございます。

国のレベルとして何らかの支援という動きが出てこようということもございまして、今、文化庁と個別の協議を持っております。区と東京都、それから文化庁、それにJR東日本を交えまして、今意見公開を進めているというところでございます。

今後どのようになっていくのかは有識者の会議も設置しておりますので、そちらの方の検討状況も踏まえて、また進めて考えていくということになろうかと思っております。以上でございます。

○山内委員 ありがとうございます。表面的にはJR側の回答からすると、まだ見直しをしようという積極的な意志が感じられない。マスコミ等に出ている情報からだと感じられないのですが、実際は変化、少しずついい方向に向かっている感じはありますか、それともなかなか変わらないのですか。

○図書文化財課長 非常に難しいところなのですが、さすがにあれだけの発言もございました。大臣の発言もございましたので、やはり今受けとめているようでして、ある程度改善するという方向に、いい方向に向かいつつあるところと、まだまだこれからどうなるかは分かりませんが、JRの方も一定の理解を示しているという状況になりつつあります。

○山内委員 ありがとうございます。昨日ちょうど予算委員会の傍聴をしましたがけれども、ある意味、港区の中で歴史資産をきちんと残すということについては、やはり党派を越えてかなり前向きな理解が多くなっているというのが、今回予算委員会の特徴でした。小倉さんも、共産党の方の発言もそうですけれども非常に前向きで、やはりこの辺は党派を越えてかなり認識が深まっているのかなということで、心強く思いました。そういう意味でやはり港区として、教育委員会としても、その毅然とした姿勢をしっかりと見せていくということは、大切になるのではないかと思います。

その点でもう一つご質問ですけれども、前の教育委員会で要望書をまとめたときに、その要望書もホームページに掲載するというようになっていたかと思っておりますけれども、その辺の対応についてはいかがですか。

○図書文化財課長 先日、ご意見を頂きましたことを踏まえまして、港区のホームページの方に高

輪築堤のページを設けまして、そこにこれまでの経過を載せました。その中に区が事業者に対して要望書を出したという、そういう項目を設けて記載をしております。ただ、要望書そのものについては、現在の先方とやり取りの事情などもございますので、要望書そのものは載せておりませんが、そのような形で、経緯については今後もきちっと公開していこうと思っております。

○山内委員 ありがとうございます。前回の議論のときに要望書そのものを掲載した方がいいのではないかとということで、そこで確認していたと思いますけれども、特にその最後のところでやはりJR側の社会的責任という問題を指摘しながら、かなり教育委員会としての毅然とした姿勢を示したと思いますけれども、その部分の出しにくい事情というの何かありますか。

○図書文化財課長 今、非常に検討の状況が国も巻き込んだ形で、かなり変わりつつある、流動的な状況もあるという背景もございます。

そういう事情も考慮しましたということと、あとJRに対して、区の方のホームページでこういう要望書も出しているということも、あまりあからさまに固有名詞を出す形で載せるということについても、ちょっと行政として若干そこは配慮も必要かということもございまして、今の段階ではJRに対する要望書そのものは載せていないような形になっているのですが、ただ区の方の教育委員会の姿勢というのは、しっかりとした形でお示しをしていかなければなりません。社会に対して示していかなければなりません。その部分が何とかかなえられるように、引き続き改善できる点は改善していこうと思っております。よろしく願いいたします。

○山内委員 分かりました。最終的にはこれ非常に重要なポリティカルなゲームを最後どう勝ち取るかということだと思います。その中で対応していくことは必要かと思いますが、逆に一事業者に対してということであっても、一事業者への要望ということであって、これは社会的な歴史資産ですから、その保存に対してのことでありますので、相手が民間事業者であっても、その区の姿勢をしっかり要望を示す。この区民に対しても、国民に対しても示すこと自体は何の躊躇も要らない問題だと私自身はそういった認識しているのですけれど、その点の事業者であることでの難しさというのはどういうふう理解すればよろしいですか。

○図書文化財課長 先生のおっしゃるとおりでして、そういう姿勢を示していくということは非常に重要であるということは間違いのないことであって、JRの方も民間企業とは言うものの、元はと言えば国鉄ですし、もともと国そのものであった訳で、その点に関する事業者としての責任、特に日本を代表する鉄道を継承する、まさに事業者としてのその責任というのは重々承知をしているとは思いますが、そこについては改めて認識を持っていただくという意味で、今後もそういう交渉は続けていきたいと思っております。

ホームページの方はどのような形がいいのか、引き続き改善は図っていこうと思っておりますのでよろしく願いいたします。

○山内委員 ありがとうございます。ぜひいい方向に行くように、やはりホームページの情報の発信もタイミングを外さず、毅然としたところを見せながらやっていただければと思います。

○教育長 ほかはいかががでしょうか。よろしいでしょうか。



「閉会」

○教育長 それでは、これもちまして終了とさせていただきます。お疲れ様でした。

(午後2時22分)

会議録署名人

港区教育委員会教育長 浦田 幹男

港区教育委員会委員 寺原 真希子